

## 第 16 回 AAAP 大会参加報告

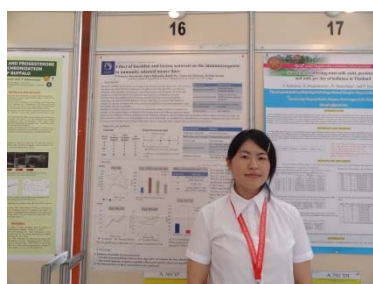
東北大学大学院農学研究科 村越佳奈子

昨年 2014 年 11 月 10 日～14 日にインドネシア・ジョグジャカルタで開催された第 16 回 AAAP 大会に参加し、「Effect of Fucoidan and Brown Seaweed on the Immunoresponse in Selected Mouse Lines」というタイトルでポスター発表を行いました。その発表および大会の様子を報告させていただきます。



### 1) 発表の概要

現在、抗菌性添加剤による薬剤耐性菌の発生やその食肉への残留が心配されており、安全な畜産物生産のため、抗菌性添加剤等に依存しない飼養管理が求められています。それに対して、家畜の免疫能を高める育種と天然の飼料添加物を用いる方法が考えられました。本研究では、自然免疫(末梢血食細胞活性)および獲得免疫(羊赤血球特異的抗体産生能)を高



方向に選抜したマウスに免疫調節作用のある海藻またはフコイダンを飼料給与した際の免疫機能への影響を明らかにすることにしました。その結果、選抜の効果は確認され、飼料添加物の効果は選抜マウス系統に関わらず確認されました。また、フコイダンまたは海藻飼料添加により、早期の食細胞活性の活性化が起り、その後速やかに抗炎症性応答が起きる可能性が示唆されました。

### 2) 発表の状況

会場内で飼料添加について扱っているものは多かったのですが、日本では一般的である海藻があまり知られておらず、写真を添付するなどしてわかりやすくポスターを作成する必要があったと感じました。また、発表について多くの質問をいただき、今回の学会は私にとって貴重な経験となりました。

### 3) 大会の感想

大会の発表は日本とは異なる視点の研究が多く、特にアジア諸国で現在着目されていることを学ぶ機会となりました。また、発表を通し英語でのコミュニケーションの重要性が痛感させられました。今回は私にとって初の国際学会であり、多くのことが刺激となりました。そして、得た経験を今後の研究に活かしていきたいと思います。

最後となりましたが、本大会への参加にあたりプレゼンテーションアワードを授与して下さった日本畜産学会、大会中にお世話になった先生方、そして大会参加にあたり支えていただいた全ての方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

